150SAPM：差圧式レジスター（丸型・プッシュタイプ）
150SAPK：差圧式レジスター（角型・プッシュタイプ）

取扱説明書

このたびは、差圧式レジスター（プッシュタイプ）をご購入いただきありがとうございました。
正しくお取扱いいただくため、ご使用の前にこの説明書をよくお読みください。
またご使用になる方がいつでもご覧になれるように必ず保管してください。

1. 製品概要

- 差圧式レジスターは室内側のダクトの端末に取付け換気を行うためのものです。
- 差圧式レジスターは換気扇作動時など室内外に圧力差が生じた時、筒内部のフタが自動的に開き給気を行います。
- シャッターが開閉し換気量の調節ができます。
- フィルター付で花粉やほこりなどの侵入を減少させます。
- 本製品はシャッター・操作部が脱着可能です。フィルター・換気口内部の清掃、メンテナンスができます。

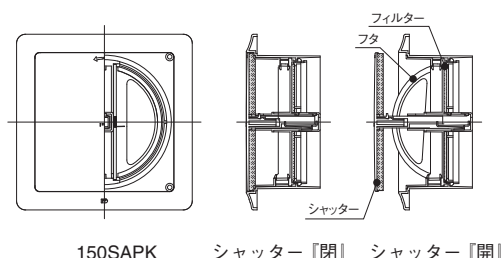
2. 製品規格・形状

■ 材質　本　体　：ABS樹脂
　　　　フ　タ　：ステンレス（SUS304）、可動部品：ポリアセタール樹脂
　　　　フィルター：ポリエステル（厚8.5mm・13mm）

差圧式レジスター（丸型）

差圧式レジスター（角型）

150SAPK

シャッター『閉』　シャッター『開』

⚠ 注意

⚠ 注意　この表示は取扱いを誤ると『障害』または『物的障害』を負う可能性が想定される内容です。	
⊘ この表示は行為の『禁止』を示します。	❗ この表示は行為の『強制』を示します。

⊘ 住宅用換気口部品以外の用途で使用しないでください。

⊘ 製品に物を吊り下げたり、手や足を掛けないでください。
物を吊り下げたり、手や足を掛けたりすると、製品が破損・変形したり、落下により
思わぬケガをする恐れがありますので絶対におやめください。特にお子様には十分ご注意ください。

⊘ 周囲に障害物を置かないでください。
障害物があると、換気量が不足したり、メンテナンスができなくなる恐れがありますので絶対におやめください。

❗ 定期的にお手入れをしてください。
製品を安全かつ有効にご使用いただくために定期的にお手入れを行ってください。
フィルターや可動部品にゴミ・ほこりなどが付着したままにしますと、換気量の低下・作動不良・異音発生の原因になります。

❗ お手入れの際は、手袋を着用してください。
角部でケガをすることがありますので、決して素手では行わず手袋を着用してください。

❗ シャッター操作・お手入れをする際は、換気設備を停止してください。
換気扇などの換気設備が作動していると、操作不良・故障・破損の原因になります。

❗ 通常はシャッターを『開』にしてください。
換気量不足の原因になります。台風時・強風雨時など雨水の侵入がある場合は、シャッターを『閉』にしてください。
その後は必ずシャッターを『開』にしてください。

― 操作方法・お手入れ方法は裏面をご覧ください ―

大建プラスチックス株式会社
http://www.daikenplastics.co.jp

本　社 / 〒577-0805 大阪府東大阪市宝持４丁目２番２１号
TEL：06-6724-0331（代表）FAX：06-6724-0341
E-mail：osaka@daikenplastics.co.jp
東京支店 / 〒134-0086 東京都江戸川区臨海町３丁目６番４号 BECビル5F
TEL：03-3877-7415（代表）FAX：03-3877-7537
E-mail：tokyo@daikenplastics.co.jp

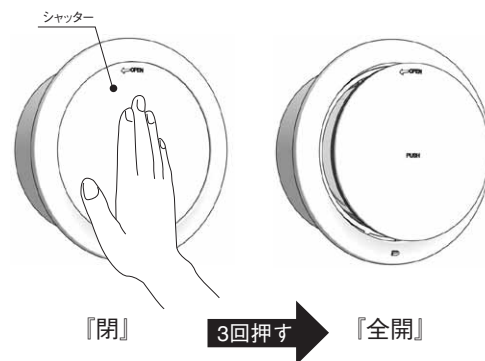
A14112531C

操作方法

- 本製品はシャッター中央の『PUSH』表示部を『カチッ』と音がするまで押すとシャッターが作動し、換気量の調節ができます。
- シャッターは1回押すごとに『1段→2段→全開→閉』の順に作動します。

❗ 通常はシャッターを『開』にしてご使用ください。
シャッターを『閉』の状態で機械換気を使用すると室内外に気圧差が生じ音が発生することがあります。

⚠注意

台風時・強風雨時は、シャッターを『閉』にしてください。
シャッターが開いたままですと雨水が浸入し、壁などを汚してしまうことがあります。
その後は必ず『開』にしてください。

お手入れ方法

製品のお手入れ

- 少し水でぬらした柔らかい布で拭いてください。
- 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を布に含ませて拭いてください。洗剤使用後は洗剤が残らないよう必ず水拭きしてください。
- 室内外の環境条件により製品及び周囲に結露が発生する場合があります。結露が発生した場合は布などで水分を拭き取ってください。

⊘ 製品をお手入れする際、化学薬品(シンナー・ベンジン・アルコールなど)やクレンザー・タワシなどは使用しないでください。
キズ・変色・樹脂部分の破損などの原因になります。

フィルターのお手入れ

- フィルターのお手入れは、軽く手でたたくか、または掃除機でほこりを吸い取ってください。
汚れがひどい場合は、水または、ぬるま湯に中性洗剤を混ぜて押し洗いをし、よく乾かしてください。

⊘ 熱湯につけたり、もみ洗いをすると性能が保てませんのでおやめください。
❗ フィルターは、水洗い5・6回を目安に新品と交換してください。
※ 交換用のフィルターは当社で用意しております。下記へお問い合わせください。

取外し方法

操作部の取外し方法

1. シャッターを『全開』にしてください。
2. 両手でシャッターを持ち左側へ回してください。
3. 手前に引いて取外してください。

フィルターの取外し方法

フィルター厚8.5mmの場合	フィルター厚13mmの場合
1. フィルターの押え枠の取っ手を手で持ち左へ回します。	1. フィルターの押え枠の取っ手を手で持ち左へ回します。
2. 押え枠を手前に引いてフィルターを取外しください。 ※取付の際、押え枠の裏表(突起がフィルター側)溝の位置(下の溝)に注意してください。	2. 押え枠を手前に引いてフィルターを取外しください。 ※取付の際、押え枠の裏表(突起がフィルター側)溝の位置(上の溝)に注意してください。

※フィルター厚は、フィルターの押え枠の取付状態で確認できます。

⚠注意 フィルター清掃・交換の際は、押え枠の取外しのみ行い、他の部分は、取外さないでください。シャッター・操作部の故障の原因となります。

交換用フィルターについて

⚠注意

本製品の交換用フィルターには厚みが2種類ございます。お取替前にフィルターをご確認の上、必ず同じ厚みのものをご購入ください。また当社以外のフィルターは使用しないでください。
使用された場合、機能・性能の低下、本体の故障を招くことがあります。類似品にはご注意ください。
《フィルターの厚みで通気量・相当開口面積が変わりますので十分ご注意ください。》

■ご注文方法：ONLINE SHOP http: //www.daikenplastics.co.jp/shop.html
MOBILE SHOP http: //www.daikenplastics.co.jp/mobileshop.html
FAX 06-6724-0341
詳しくはホームページをご参照ください。 http: //www.daikenplastics.co.jp

MOBILE SHOPはこちら→

A14112531C